



# 公民館

であいとふれあいの場

市のファーマーズセンターで子育て中のお母さん達が子ども連れて集まって交流をし、楽しんでいっていることを聞き、「ほっぺひがしやまと」運営スタッフの「佐野さん、荻谷さん、齋藤さん、荻部さん」にお話しを伺いました。

名前の由来は「ホッとできてHOTなスペース」、「ほっぺ」Cheek(チーク)「地育(ちいく)」、「孤立しているママ達をほっとかない」など様々な思いが込められているそうです。

公民館で3年間に渡って、まちおこしの講座が開催され子育て中の女性からシニアまで参加して学習してきました。受講者は、今年2月に東大和どっとネットの会、東大和まちおこし連絡会(まち連)、ほっぺ@ひがしやまとのそれぞれで、その成果を市長や関係機関、市民の方に報告しました。私達は、子育て中のママや子ども達の居場所を作りたい、コミュニケーションカフェを作りたいと思っています。

初めは、講座の一環として南街にあるお風呂屋さんを借りて「第一回ま連れりフレッシュカフェ」を開催しました。現在は「フエ」を開催しました。現在は「

## より多くのママを笑顔に♡

市産業振興課の協力で、ファーマーズセンターで毎月第三土曜日にフレッシュカフェ(以下「カフェ」と記載を開催しています。午前10時30分〜午後1時30分まで、子ども達はシニアボランティアの方達に見守られて自由に遊んでいる間、ママ達には東の間のリフレッシュタイムを過ごしてもらっています。またファーマーズセンター利用者の方達から提供していただいた野菜で小さなお子さんでも食べられる軽食や季節のスープなどを提供しています。最近では40〜50人くらいの方に参加を頂いています。経費は参加費100円の中から何とかやりくりしています。



カフェ開催当日は、講座受講者のシニアの方達を中心とした見守り隊のみなさんが見守りと昔遊びをしてくれます。講座でシニアの方達と一緒だったのが本当に良かったです。スタッフも最初の子の時は、遊ぶ場所が分からず、親子で悶々としていました。親子で気軽に立ち寄れる居場所が欲しかったので、自分達で作りたいと思いました。今の活動に至ったのは、公民館職員の方達の支えがあったからです。また、シニアの方も見守りボランティアの呼びかけもしてくださり、そのおかげで「見守り隊」も結成でき、とても感謝し



写真は  
荻部さん  
齋藤さん  
佐野さん  
荻谷さん

ています。  
今は地域の繋がりが少なく、子どもを預けることや地域の人達と知り合い、子育てを一緒にすることが難しくなっています。  
だからこそ、私達は長続き出来るコミュニケーションをしつかりと行いたいと考えています。その為には、活動の拠点を見つけて「ほっぺの家」といえるものを作りたいと思っています。東大和市は子育てしやすいまち(※実際は「共働き世帯で」の条件が付きます。)として全国でもトップクラスと言われています。私達の夢はより多くのママを笑顔にしていけることです。これからも引き続き応援をよろしくお願い致します。

シニアの男性に企業の支援を受ける方法を聞いたりとか、老人ホームで集まれたら、お年寄りも子ども達を見て元気になれるのでは。また、今でも公民館職員に相談ののってもらうことがあるなど、夢の実現に頑張っているお母さん達の、いきいきとした語らいがつかまませんでした。

(若松)

【facebook ページ】



詳細情報は、ページの情報から加え、お問い合わせください。



## NO. 14

以前このコーナーで取り上げた富士見通りの整備も着々と進み、全線改修まであとひと息となりました。その富士見通りの交番にほど近い場所に、最近気になる施設を発見しました。今回の『町たんけん』は放課後等デイサービス「ぽっぷ」をお届けします。

特別な支援が必要なお子さんの「居場所」として平成29年11月「ぽっぷ」はスタートしました。ネーミングの「はじける様な」イメージは「明るく♪楽しく♪」通級・支援学級、特別支援学校に通う、小学生から高校生までのお子さんの放課後を過ごす場所です。市内には既に「この指とまれ」「ゆーはうす」と2か所の施設があり、「ぽっぷ」は3か所目になります。開所以来半年で利用者も増え、4月時点では一日当たり10名の定員が満員となっています。

通っているお子さんは市内、市外からと様々で、小学校低学年から中学年が多いそうです。

保育士、児童指導員(介護福祉士、社会福祉士、カウンセラー等)の資格を持つスタッフが常勤し、10名ほどで運営しています。

サービス提供時間は基本的に下校時間から17時30分までですが、授業時間に学校に通えない子どものために10時30分から12時までの時間も提供しています。

施設の扉を開けると、靴箱があり、子どもたちは靴を脱いで各々のロッカーに荷物を置いて自由に遊びます。広々とした部屋の中には、おままごとコーナーや絵本コーナー、おもちゃ箱があり、今は外されていますが、天井にはハンモック用の太いパイプも取り付けられています。低いテーブルやキノコの形をしたかわいい椅子など、随所に子どもたちが心地よく、生活出来る空間であることが伺えました。

子どもの送迎はスタッフが行き、ぽっぷに到着後は宿題、自由遊び、おやつ提供、近所の公園へ

の引率など、スタッフの皆さんのご苦勞も伺えます。学校に迎えに行く時間も、自宅に送り届ける時間や場所もまちまち。外出の際は安全のために手を繋いで行動するなど、約束事もあります。そんなご苦勞の中でも、スタッフに駆け寄り、頼りずりしてきたりする子どもの行為に、喜びを感じるそうです。

喧嘩やトラブルは頻繁に起こります。しかし、喧嘩も自分を知り、他人を知るよいきっかけともなる大事な出来事とも言えます。障害に限らずどの子どもその子なりの特性があります。人との関わりの中で、自主性を重んじつつ、一人ひとりのプラス面を伸ばす、そのような支援が出来たら、とお話しされました。

富士見通りという好立地に開所したことで、少しずつ認知度も上がりました。商店街の中にあるので、子どもの社会勉強にもつながると期待しています。まだ開所半年足らずですが、出足は好調です。保護者の皆さんも子どもたちも喜んでくれています。地域に密着し、自然なかたちで地域の中で生活してほしい、そんな願いを込めた施設が南街にできたということを我々住民も嬉しく思います。



今回お話を伺ったのは、代表の吉村由可里さん、林 和子さん。お忙しい中、本当にありがとうございました。「まず子どもたちのありのままを受け入れ、認めること」これがぽっぷの掲げるモットーです。一人ひとりに合わせた支援を、地域や保護者と連携し共に考えてくれるスタッフがおられます。心強いです。(及川)

### 放課後等デイサービス ぽっぷ

〒207-0014

東大和市南街 2-110-7

☎ 042-569-8364



※当日の出演者及びタイムスケジュールは下記のとおりです。

今回は1月21日(日)に行われました「第15回新春コンサート」及び3月3日(土)、4日(日)に行われました「第35回南街公民館まつり」の様子を紹介します。

「新春コンサート」は南街公民館で活動している音楽関係グループと地域で音楽を楽しんでいる方々がお互いに交流を図り、日頃の学習の成果を発表する場として始まりました。皆が音楽を楽しむ機会として開催を重ね、今年で15回目を迎えました。

新規出演者を含めた15グループの発表で、222人(出演者79人、観客135人、スタッフ8人)の参加がありました。

運営については、昨年に引き続き、発表時間の長さ等で参加者同士が積極的な議論が行われました。参加者・利用連・公民館の3者の連携が上手くいき、当日の進行や準備、片づけがスムーズに行われ、来場者からも好評を得られました。

次回も今回以上に盛り上がるよう準備を進めていきたいと思えます。

<新春コンサートの様子>



開始時間	演 目	出 演 者
10:00~	開 会 式	
10:10~	ハーモニカ	やさしいハーモニカ ・あじさい
10:40~	パンフルート	パンフルート風の音
11:00~	ウクレレ	春風とウクレレスターズ
11:20~	コカリナ	コカリナ・クローバー
11:40~	弦楽器	弦楽研究会ドリーム
12:05~	昼 休 憩	
12:35~	ピアノ連弾	ピアノ連弾 倉島・高橋
12:50~	男声合唱	有機的演奏単位 グラ・ディーヴォ
13:10~	歌曲(ソロ)	サンダリーゾ
13:30~	ケーナの演奏	ビバ・ケーナ
13:50~	ピアノ(ソロ)	原輝子
14:10~	歌(ソロ)	ポレポレしげこ
14:30~	歌(ソロ)	フィリップ
14:50~	楽器演奏	お菓子な楽器隊
15:10~	歌(ソロ)	ラヴィアンローズ
15:30~	オカリナ	オカリナさわやかグループ
16:00~	全 員 合 唱 ・ 閉 会 式	







※今年の発表部門と展示部門  
(南街公民館利用グループ)

# 南街公民館まつり

## 3月3日(土)4日(日)



このページでは3月3日(土)、4日(日)に開催しました「第35回南街公民館まつり」の様子をご紹介します。このページでは3月3日(土)、4日(日)に開催しました「第35回南街公民館まつり」の様子をご紹介します。

南街公民館まつりは、南街公民館を利用するグループが日頃の学習や練習の成果を発表し、グループ相互の交流を図る場として毎年開催しています。また同時に、地域の方々にグループ活動の楽しさを広く知ってもらう機会のある場でもあります。

今年は、30団体の南街公民館利用グループの参加で行われました。実行委員会では、前年踏襲からの脱却や課題解決に向けた積極的な意見が多く出されました。

まつり当日は、展示・発表会場とも、どの時間帯も平均して多くの来場者で賑わい、2日間で延べ1,255人(3日707人、4日548人)の参加がありました。

地域交流イベントには昨年を引き続き、「東大和市立第二小学校和太鼓クラブ」、「東大和市立第二中学校吹奏楽部」の出演があり、地域との交流の輪が広がり、教育機関との連携が図れました。他館交流で出演いただいた「東大和市落語研究会上北亭」は、南街公民館にはないジャンルであったため、好評でした。

課題としましては、まつり運営のボランティアの担い手が年々少なくなっていることなどから、運営方法等も検討の時期が来ていることが挙げられます。

来年も今年の課題や反省を活かし、今年以上の盛り上がりになるよう準備を進めていきたいと思ひます。

### <南街公民館まつりの様子>



#### ★ 発表部門 ★

オカリーナ(オカリーナ・サークル・ポコアポコ、フルール・ド・コスモス)、ハーモニカ(やさしいハーモニカあじさい、ABC ハーモニカ)、合唱(ポップママ&ボーイズ、アンサンブル・ヴォカール・マルディ、女声合唱団かざみ)、朗読(朗読の会、びたみん R)、カラオケ(秋和会・歌謡美津和会・仲好会)、ケーナ(フロル・デ・セレッソ)、学習成果発表(日本語の会)、大正琴(琴菊会)、日本舞踊(日本舞踊連盟)

#### ★ 展示部門 ★

財政の研究(地方財政の会・ひつまぶしの会)、絵画(絵画クラブ、絵画サークル莓一絵)、書道(墨水会)、篆刻(篆刻の会)、写真(フォトクラブ多摩)、俳句(多磨俳句南街句会)、陶芸(陶芸盆友会)、パソコン(PCクラブ遊友会)、押花(押花倶楽部パープル)、編物(交悠会)、金属工芸(つきよぼし)、語学(ハングル会)、資本論(歴史読書会)

#### 【ハロー公民館編集委員募集中】

このおたよりは、公民館と市民の編集委員で取材、執筆、編集を行っています。パソコンができる方、写真が得意な方、一緒につくる仲間を募集しています。

また、南街周辺地域に各戸配布して下さるボランティアも募集しております。

詳細は、南街公民館まで！！

#### 【取材記事募集！！】

また、ハロー公民館では取材記事を募集しております。取り上げてもらいたい記事がございましたら南街公民館までご連絡ください。

#### 【編集後記】

今号は運営スタッフさん達が楽しく活動されているお話しでした。

日本一子育てしやすい街をめざす東大和の市民として私達もできる限りの協力をしていきたいものです。そして地域のブランド力が高まるとよいですね。

この夏は全国的に猛暑が予想されています。熱中症にご注意を！ (目黒)